Creative Enzymes®

プロピオン酸キナーゼ

Cat. No. EXWM-3173

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	Mg2+を必要とします。アセテートも基質として機能することがあります。細菌におけるL-スレオニンの嫌気的分解に関与しています。この酵素とEC 2.7.2.1、アセテートキナーゼの両方は、プロパノエートの生成において重要な役割を果たします。
別名	PduW; TdcD; プロピオン酸/酢酸キナーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.2.15
CAS登□番号	39369-28-3
反□	ATP + プロパノエート = ADP + プロパノイルリン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。